

鳥取県立博物館
開館50周年記念 企画展 2022



すべて みせます!

収蔵庫の資料たち

2022 10.29 [土] ▶ 12.11 [日] ※月曜休館

資料総数20万点、
県民一人一人の
財産です。

【開館時間】 午前9時～午後5時 ※入館は閉館の30分前まで

【会場】 鳥取県立博物館 第1・第2・第3特別展示室

【観覧料】 一般:500円(前売・20名以上の団体・70歳以上:300円)

※次の方々は無料です。◎大学生以下 ◎学校教育活動での引率者
◎障がいのある方、難病患者の方、要介護者等およびその介護者

【主催】 50年展実行委員会(鳥取県立博物館、山陰中央テレビジョン放送株式会社)

【協賛】

TIC鳥取県情報センター



50年間の資料収集の歴史とその成果がここに集結！

鳥取県立博物館は、自然・人文・美術の総合博物館として昭和47(1972)年10月に開館しました。前身は昭和24(1949)年に鳥取城跡内の「仁風閣」を建物に発足した鳥取県立科学館であり、昭和29(1954)年には生物・地学・考古・民俗を扱う鳥取県立科学博物館となりました。

第1特別展示室

人文 (歴史・民俗)

- ◆考古…安富考古資料のすべて
- ◆古代・中世…当館最高の戦国武家文書をすべてみせます
- ◆近世…鳥取の記録遺産
- ◆近現代…歴史はね、いつか来た道、進む道
- ◆民俗…伝えたもの、承るころ

そして昭和47年に、鳥取県立図書館が保管していた鳥取藩池田家資料を受け入れ、新たに美術部門を加えて、現在の場所に総合博物館として新設されました。開館当初ですでに約5万点の資料を収蔵していましたが、50年間の活動により、現在その数は約20万点にもなっています。

今回の展覧会では、半世紀にわたり収集・保管されてきた県民一人一人の財産である資料を、可能な限りすべて展示し、博物館の根幹にある資料収集と調査研究の50年を紹介します。

第2特別展示室

自然

- ◆地学…鳥取の2億年をぎゅぎゅっと。
- ◆動物…剥製、骨格、液浸標本。
- ◆昆虫…昆虫の壁が出現！
- ◆植物…押し葉、レプリカ、アクリル標本の森
- ◆資料管理(データベース)
…インターネットの中の博物館
—とっとりデジタルコレクション—

学芸員に
聞いてみよう！
学芸員が展示室内に常駐します
会期中の土日
10:30~12:00、13:30~15:00
※詳しくは当館HP等で！



第3特別展示室

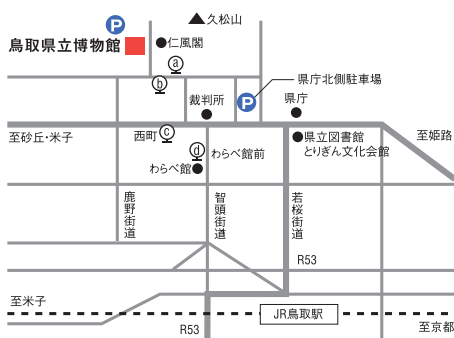
美術

近世から現代までの
鳥取県ゆかりの美術作品を
キーワードとともに紹介します。

エントランスホール

鳥取県立博物館の プロフィール

「鳥取県立博物館」誕生の歴史



◆ 次の企画展 ◆ 「安岡信義 1888-1933—近代洋画の黎明期を生きた画家」 2023年2月11日(土・祝)~3月21日(火・祝)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本展の会期や内容に変更が生じる可能性があります。最新情報は鳥取県立博物館ホームページにてご確認ください。

交通のご案内

- ◎ JR鳥取駅からバスで
 - 100円バス「くる梨(緑コース)」で「①仁風閣・県立博物館前」下車すぐ
 - ループ麒麟獅子(土・日・祝日のみ)で「③鳥取城跡」下車すぐ
 - 砂丘、湖山、賀露方面行「西町」下車約400m
 - 市内回り岩倉、中河原方面行「わらべ館前」下車約600m
- ◎ JR鳥取駅からタクシーで…約10分
- ◎ 鳥取空港から…鳥取駅行連絡バスで「西町」下車約400m
- ◎ お車で…鳥取自動車道・鳥取ICより約15分
- ◎ 当館駐車場40台駐車可能 ※なるべく公共交通機関をご利用ください。

お客様の満足の「その先」へ…

MORRIX
株式会社モリックスジャパン
TEL 0857-23-3641
本社 鳥取市商栄町203-6
倉吉店 倉吉市下田中町870 中瀬ビル3F
<http://www.morrix.co.jp/>

NEX NIPPON EXPRESS
日本通運株式会社 鳥取事業所
TEL.0857-28-0202